



CryptoKanojo White Paper

Ver.1.2

Last Update 2018/10/16

背景

ブロックチェーン技術が発展していく中で、CryptoKittiesを始めとしたブロックチェーンゲームが多数登場し、エンターテインメントの領域にも用途が拡大してきている昨今、一般消費者も参加しやすい環境が整いつつあり、ますますの盛り上がりと可能性を感じます。

しかし、世界中で次々とブロックチェーン技術を使ったゲームサービスが生み出されている一方で、一日本企業として日本のカルチャーを感じるものが少ないことを懸念し、「発展途中の新規市場に日本ならではのカルチャーを発信・展開する場」としてCryptoKanojoは構想されました。

今回発信するコンテンツのテーマとして私たちが選んだのは、アニメ絵のキャラクターを軸とした”萌えカルチャー”ですが、これは私たちがこれまで開発・提供してきたサービス実績に基づいた選択となります。

これまでブロックチェーン上にはあまりなかった萌えカルチャーを融合させることで、ブロックチェーンネットワーク上に新たな文化を育んでいきたいと思っています。

目次

1.製品説明概要（crypto kanojoについて）

- ・ crypto kanojoとは
- ・ crypto kanojoのビジョン
- ・ ビジョン実現までの具体的なステップ

2.製品説明詳細（仕様・ロジック）

- ・ crypto kanojoで使われている技術
- ・ 仕様

3.プロセス（具体的なマイルストーン）

- ・ プレセール
- ・ 本リリース
- ・ 早期購入者へのメリット

4.規約への同意

5.運営者情報

1. 製品説明概要 (CryptoKanojoについて)

◇CryptoKanojoとは

CryptoKanojoとは、Live2Dで動くかわいい女の子型のトークン「CryptoKanojo」をブロックチェーン上の取引により収集するDappsゲームです。

それぞれのCryptoKanojoはブロックチェーン上でユニークな存在としてトークン化され記録されるため、複製・改ざん・破壊されることなくイーサリアムネットワーク上に残ります。

◇CryptoKanojoのビジョン

CryptoKanojoのビジョンは、日本の萌えカルチャーをブロックチェーン上で普及させていくこと、ひいてはトークンの新しい楽しみ方を提案していくことです。

市場でのユーザー⇄ユーザーでの取引だけではなく、例えばLive2D画面でのトークンとのコミュニケーション機能、トークンのリアル活用＝グッズ化など、トークン⇄ユーザーの可能性も拡げていくことで、楽しみ方の幅を拡げていくことを目指します。

◇ビジョン実現までの具体的なステップ

上述のビジョン実現に向けた施策として、現時点では「トークンの機能追加」「リアルグッズ化」を予定しています。

トークンの機能追加に関するステップ

1. LIVE2Dを使用したコミュニケーション機能実装
2. シミュレーションゲーム機能・表現の実装
3. キャラクターボイス機能実装
4. CryptoKanojoのVtuber化

リアルグッズ化に関するステップ

1. キャラクター情報及びキー情報をプリントしたTシャツ型ウォレット
2. キャラクター情報及びキー情報をプリントしたレーザークリスタル型ウォレット
3. その他、キャラクター情報を使用したグッズ種別の随時追加

2. 製品説明（仕様・機能）

◇CryptoKanojoで使われている技術

・ ERC-721

本サービスは、イーサリアムのブロックチェーンにおけるスマートコントラクト規格「ERC-721」にて構築されています。ERC721は、スマートコントラクト内でNon-Fungible Token（代替不可能なトークン）を扱うことができるもので、ゲームとしては「Crypto Kitties」が初めて採用しています。本サービスにても、モデルケースとして多分にクリプトキティズを参考にしています。

・ Live2D

Live2D（ライブトゥーディー）とは、株式会社Live2D（旧 株式会社サイバーノイズ）が開発した、2Dのモーフィングによるシームレスアニメーションを可能にする映像表現および関連ソフトウェアの総称です。その特徴やメリットとして、開発元のLive2D社は以下のように述べています。

「絵」そのものを繊細に、立体的に動かす

もともと平面に描かれたマンガやアニメのキャラクターを3Dの立体モデルに起こす場合、原画の個性や繊細なタッチが再現しにくく、魅力が損なわれていました。Live2Dは3Dのような彫刻的アプローチではなく「絵」そのものを動かすので、原画の持つ魅力をダイレクトに活かしながら、まばたきしたり、笑ったり、微妙な表情変化を細かく、立体的に表現することができます。

（Live2D社公式HP<<http://www.live2d.com/ja/>>より抜粋）

Live2Dのライセンスは、本サービスの提供元である株式会社デジタルクエストとLive2D社間での契約に基づいたものであり、その所有はLive2D社にあります。あくまで本サービスのプラットフォーム上でのみ使用を許可されたものとなりますので、Live2Dの機能・ライセンスはトークン情報として記録はされておらず、トークン自体は画像データとなります。また、Live2D画面が適用・使用できる場所は、各トークンの個別ページのみとなっております。

◇仕様・各種機能

0期生	「0期生」は、フュージョンによってではなく、メインコントラクトより自動生成されるトークンです。そのため、0期生は運営元のみが販売することとなります。15分毎に1つのスピードで生成され、その価格は直近で売れた5つのCryptoKanojoの平均価格+50%の値が適応されます。
マーケット	マーケットでは、CryptoKanojoを販売・購入したり、各種取引ができます。販売価格は出品者が任意で設定し、開始時の金額・終了時の金額をそれぞれ設定するオークション形式での販売となります。
フュージョン	2つのトークンを掛け合わせることで、新規トークンを生成することを「フュージョン」といいます。 フュージョンして生成されたトークンを「アーティファクト」、生成元の2つのトークンを「ソース」といいます。 アーティファクトは、2つのソースの遺伝子情報を引継ぎ、その情報によって外観が決定されます。
ゲノム	各トークンには、スマートコントラクト上に記録される遺伝情報「ゲノム」があり、この情報によって各トークンの外観が決定されます。この情報は、フュージョンする際に、アーティファクトへ情報が引き継がれます。 また、ゲノムの中でも、運営側が任意で発生条件を指定したものを「レアパーツ」とし、フュージョンによる偶発的な生成、または運営からの数量・期間を限定した直接販売により入手することができる。
クールダウン	フュージョン後に、次フュージョンができるまでには、「クールダウン」と呼ばれる回復期間が設けられます。この期間は、フュージョン回数が増えるごとに増加していきます。
好感度	各トークンに、Live2D画面にてコミュニケーションすることで上昇する好感度設定を一律で設けます。トークン生成時は好感度0からのスタートとなり、好感度が一定値を超えた場合に限定した演出があります。 好感度情報はユーザーに紐付くため、トークンが売却された際には好感度情報は引き継がれず、また0からのスタートとなります。

◇運営資源

1) 一部取引における手数料

ユーザーが任意に設定した販売設定額の3.5%を手数料として上乗せいたします。

2) 0期生トークンの販売

直近で売れた5つのCryptoKanojoの平均価格+50%の値が適応されます。

3. プロセス・マイルストーン

CryptoKanojoは、プレセール→クラウドセール→本リリースの順に実施いたします。

◇プレセール概要

- ・ URL
<https://cryptokanojo.com/>
- ・ 実施期間（日本時間）
2018/8/31（金）～クラウドセール開始まで
- ・ 対象仮想通貨
イーサリアム（ETH）
- ・ 商品
レアゲノムを含む0期生のCryptoKanojo
- ・ 販売数
100
※未売却分をクラウドセールへ繰り越し
- ・ 販売価格
0.05ETH（一律価格）

◇クラウドセール概要

- ・ リリース時期（日本時間）
2018/10/5（金）～2018/11/30（金）
- ・ クラウドセールにて実装される機能
Live2Dプレビューウィンドウ
追加販売：100個/ 0.2ETH（一律価格）

◇本リリース概要

- ・ リリース時期
2018年内予定
- ・ 本リリースにて実装される機能
CryptoKanojoの売買・レンタル
CryptoKanojoのフュージョンによる新規トークンの生成
CryptoKanojoをギフト送付（任意のウォレットへの譲渡）
CryptoKanojoとのコミュニケーション機能（Live2D画面）・好感度設定 等

◇早期購入者へのメリット

プレセールでは、（本リリース直後の）平均販売額にて、プレセール限定販売のレアパーツを含むCryptoKanojoを入手することができます。

4. 規約への同意

◇言語対応について

本ホワイトペーパーを始めとして、本サービスは英語・日本語に翻訳されていますが、双方の内容に矛盾が生じる場合には、日本語版を優先するものとします。

◇規約同意

プレセールを始めとした、参加者に同意頂きたい詳細な規約については、別途プレセール開始時までに HP 上で公開します。参加希望者は、その規約に同意しないとセールへの参加はできません。

5. 運営元情報

概要：

crypto kanojoは、株式会社デジタルクエストにて開発・運営しています。
デジタルクエストでは、広義での”エンターテインメント”を軸に、WEB・スマホアプリを中心としたサービスを世の中へ提供しており、代表的な事業・サービスとしては、自社・他社受託でのソーシャルゲームの開発を行っております。
その他、大規模ソーシャルゲーム・電子チケットサービス・人材系メディアの受託開発など多数のクライアント様・パートナー様とのお取り組みをしております。

所在地：

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目4-21 米澤ビル 2F

事業内容：

WEB・モバイルサービスの開発・運用

資本金：

3,500万円

取引先：

株式会社NTTドコモ/ソフトバンク株式会社/KDDI株式会社/京セラ株式会社/
旭化成エレクトロニクス株式会社 他

公式HP：

<https://www.digiq.co.jp/>